

# 林業現業部門の職務レベルマップ及び評価基準の事例

レベル区分	重要度	職務内容	評価の基準 (着眼点)			目標とする資格や教育の受講	標準的勤続年数	役職イメージ	備考
L 4		雇用・人事管理	人材育成計画が立てられる	評価項目を随時見直し、評価者訓練ができる		フォレストマネージャー資格 (統括現場管理責任者)	10年以上	管理職 (部長)	
		森林経営計画の作成	森林簿に精通している	長期の利益を見越した魅力的な森林経営提案ができる					
	◎	森林整備事業の入札	積算・設計単価が割り出せる	損益上、適正業務か否かの判断ができる	公共事業関係の情報収集を積極的に行っている				
L 3	◎	営業企画・提案	顧客に魅力的な施業提案ができる	積算業務を正確にできる	採算が取れることを確認しつつ、誠実かつ公正な交渉ができる	森林施業プランナー資格 フォレストリーダー資格(現場管理責任者)	7年 ～ 10年	総括班長	
	◎	現場監理	安全な施工方法の検討及び計画ができる	品質管理ができる	工程及び人材管理ができる				
		測量	正確に起工測量ができる	測量結果に基づき正確な図面作成ができる	正確に検査測量ができる				
		薬品管理	薬品調合ができる	燻蒸処理の手順が指導できる					
L 2	◎	チェーンソーによる伐倒	使用目的に応じた選木ができる	チェーンソーにより安全な転倒方向を正しくコントロールできる	かかり木処理ができる	フォレストワーカー			
		高性能林業機械による造材	市場性を図り玉切りができる	安全にリズム感よく枝払いができる					
		高性能林業機械による集材	間伐した木材を、安全に林内作業車が回収しやすいように作業性を考えた集積できる	林内作業車を安全に運転している					
		土場管理	土場に適切な場所を指摘し、安全かつ効率的な作業が行える土場を施工している	効率的に導線を確保し、はいを配置している					
	◎	路網整備	後工程の効率を考慮して臨機応変に適切なルート決定ができる	作業道の安全確保					
		森林調査	図面が読めて、調査目的、地形条件を踏まえて、適切にポールを立てることができる			機械運転装置の運転業務に係る特別教育 ショベルローダー等運転の特別教育 不整地運搬車運転技能講習 林内作業車使用集材作業安全教育 荷役運搬機械等によるはい作業事業者に対する安全教育 架線集材機械 伐木造材機械	1年 ～ 4年	班員	緑の雇用
		造林	苗木の選定、植え付け、水やり、除草、防虫剤の散布などを行うことができる	苗木の選定、植え付け、水やり、除草、防虫剤の散布などを行うことができる	苗木の選定、植え付け、水やり、除草、防虫剤の散布などを行うことができる				
	◎	安全	安全意識を高め、安全に作業を行うことができる	安全意識を高め、安全に作業を行うことができる	安全意識を高め、安全に作業を行うことができる				
		間伐	間伐の計画を立て、適切に行うことができる	間伐の計画を立て、適切に行うことができる	間伐の計画を立て、適切に行うことができる				
		薬品管理	薬品の管理、散布作業、及び後処理ができる	薬品の管理、散布作業、及び後処理ができる	薬品の管理、散布作業、及び後処理ができる				
		資材管理	自分が管理を任された消耗品の在庫が適正かどうかを確認している	自分が管理を任された消耗品の在庫が適正かどうかを確認している	自分が管理を任された消耗品の在庫が適正かどうかを確認している				
		運搬	法的な積載制限内で、指示された積み荷が正確に積載されているかを確認している	法的な積載制限内で、指示された積み荷が正確に積載されているかを確認している	法的な積載制限内で、指示された積み荷が正確に積載されているかを確認している				

共通		林業の社会的責任	林業者として必要な資格を早期に取得すること	林業の果たす社会的役割を理解し、仕事にプライドを持っている	法的・倫理的問題行動を起こさないよう注意深く行動している	(入社1年目に受講すべき教育) 普通救命講習 刈払機取扱作業安全衛生教育 伐木等の業務に係る特別教育 車輛系建設機械(3t以上)技能講習 小型系車両建設機械(3t未満)特別教育 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習 車輛集材機械			
		関係者との協調	職業人としての自覚を持ち、責任ある振舞いを行っている	生活面での自己管理を行い、健康な状態で仕事に励んでいる	業務分担を理解し、指示されなくても自分の担当職務を自主的にこなしている				
		無災害の推進	林業労働災害防止対策に従っている	機械・器具を正しく使用し、長持ちさせる	安全を優先しつつも、仕事の効率を考えた作業している				
	◎	チームワーク・コミュニケーション	上司からの助言に素直に従っている	挨拶、基本的マナーをわかまえている	会話に参加し、日頃から同僚との関係性を良くしている				
		業務効率化の推進	始業時間・休憩時間を守っている	コスト意識を持ち自ら工夫している	スピードアップに取り組んでいる				